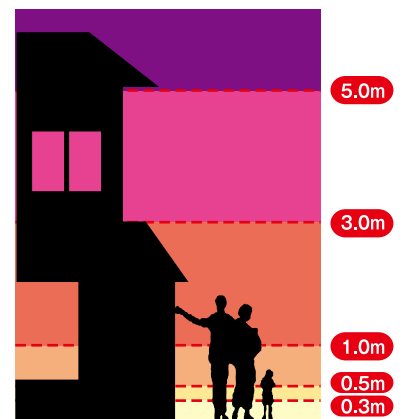
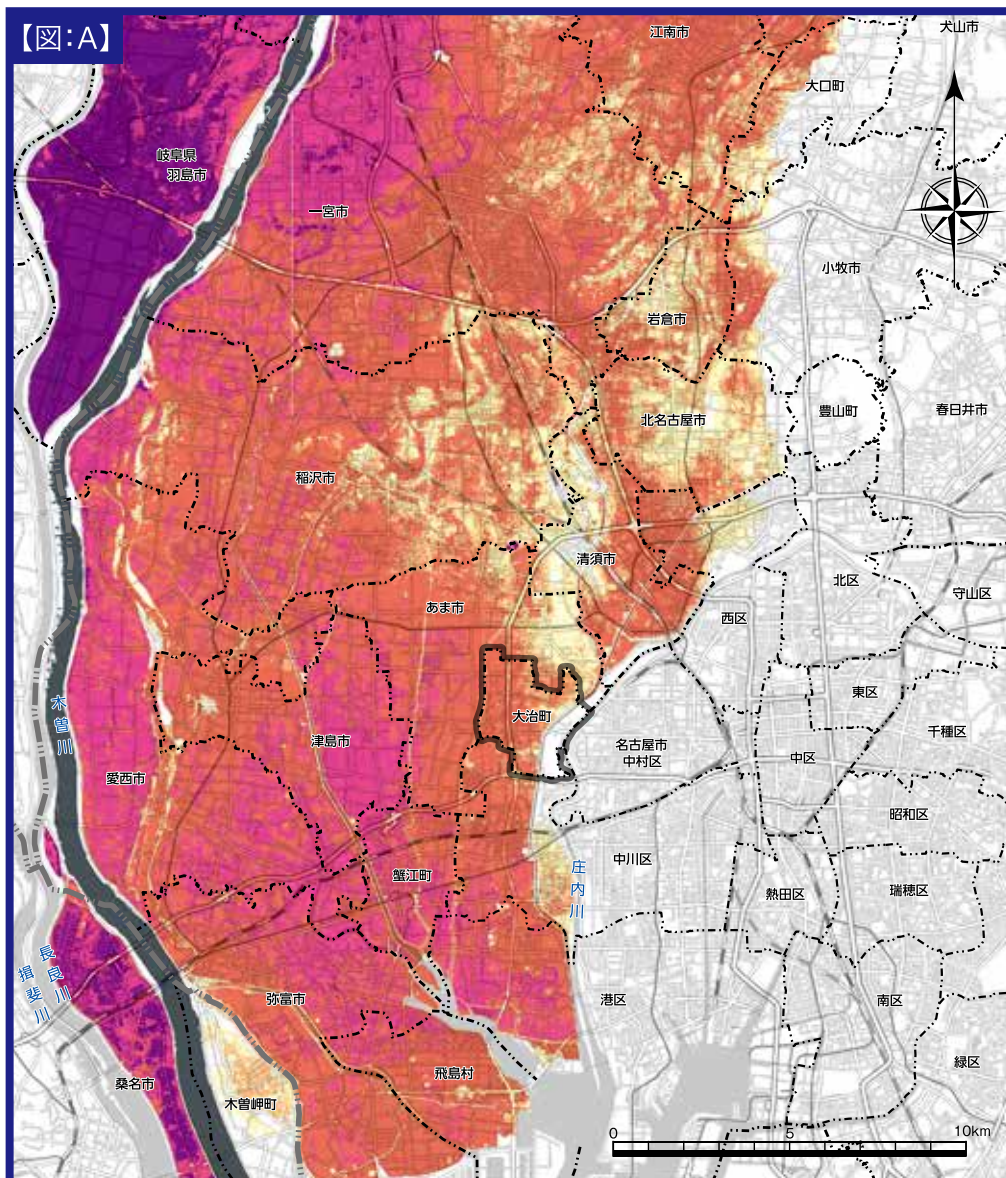


## 想定最大規模

- (1) これらの図は、木曽川水系木曽川の洪水予報区間について、【図:A】【図:B】水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深、【図:C】水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) これらの図は、木曽川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水想定区域等に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合、浸水継続時間が異なる場合があります。
- (4) 指定の前提となる降雨 木曽川流域の2日間総雨量 527 mm
- (5) 作成主体 国土交通省中部地方整備局 木曽川上流河川事務所（058-251-1321）  
木曽川下流河川事務所（0594-24-5711）
- (6) 指定年月日 平成28年12月22日
- (7) その他計算条件等  
【図:A】及び【図:C】は、木曽川の洪水予報区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。  
【図:A】及び【図:C】は、木曽川の河口より上流において、一定の条件で破堤させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。

## ( 広域図 )



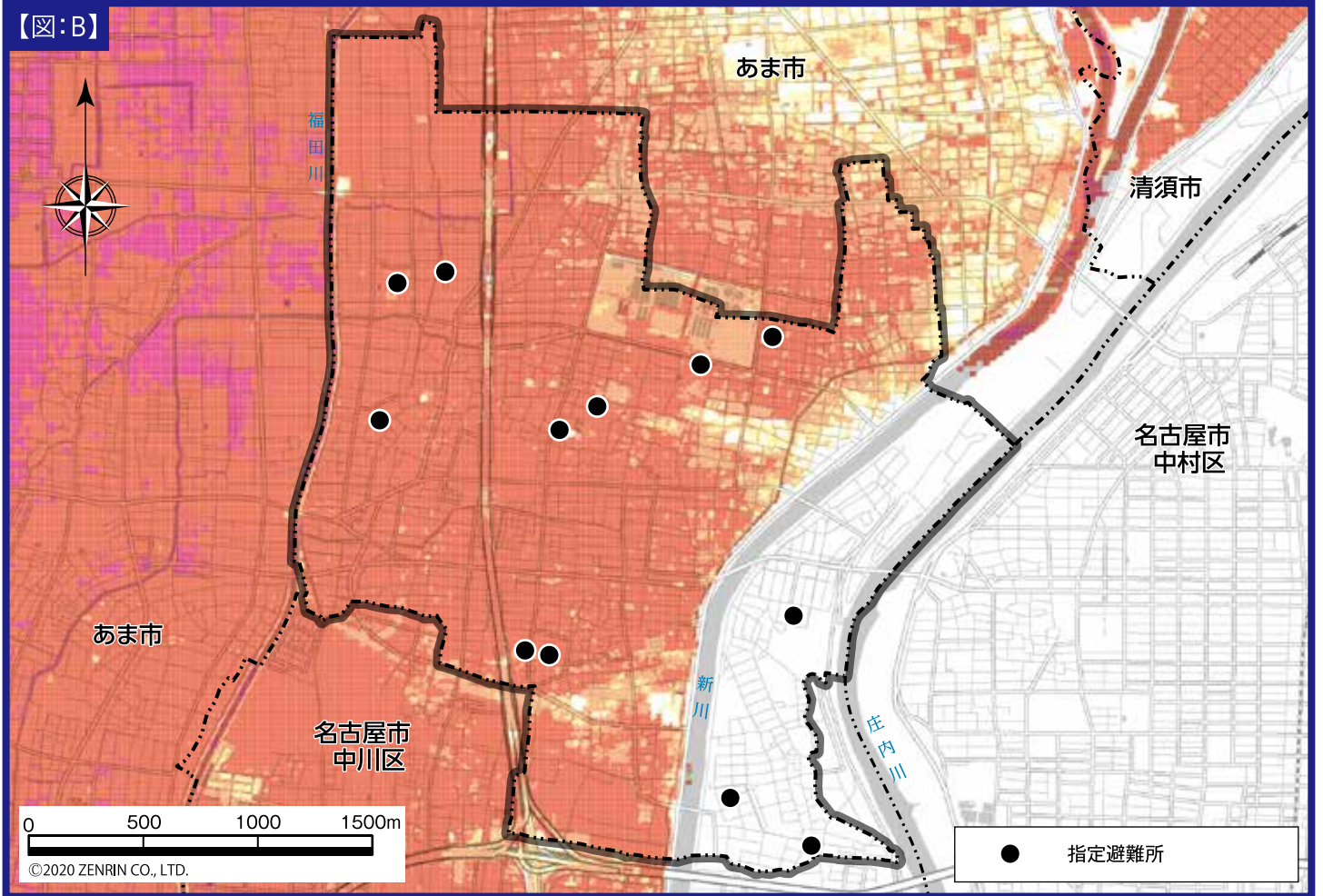
### 凡例

浸水した場合に想定される水深

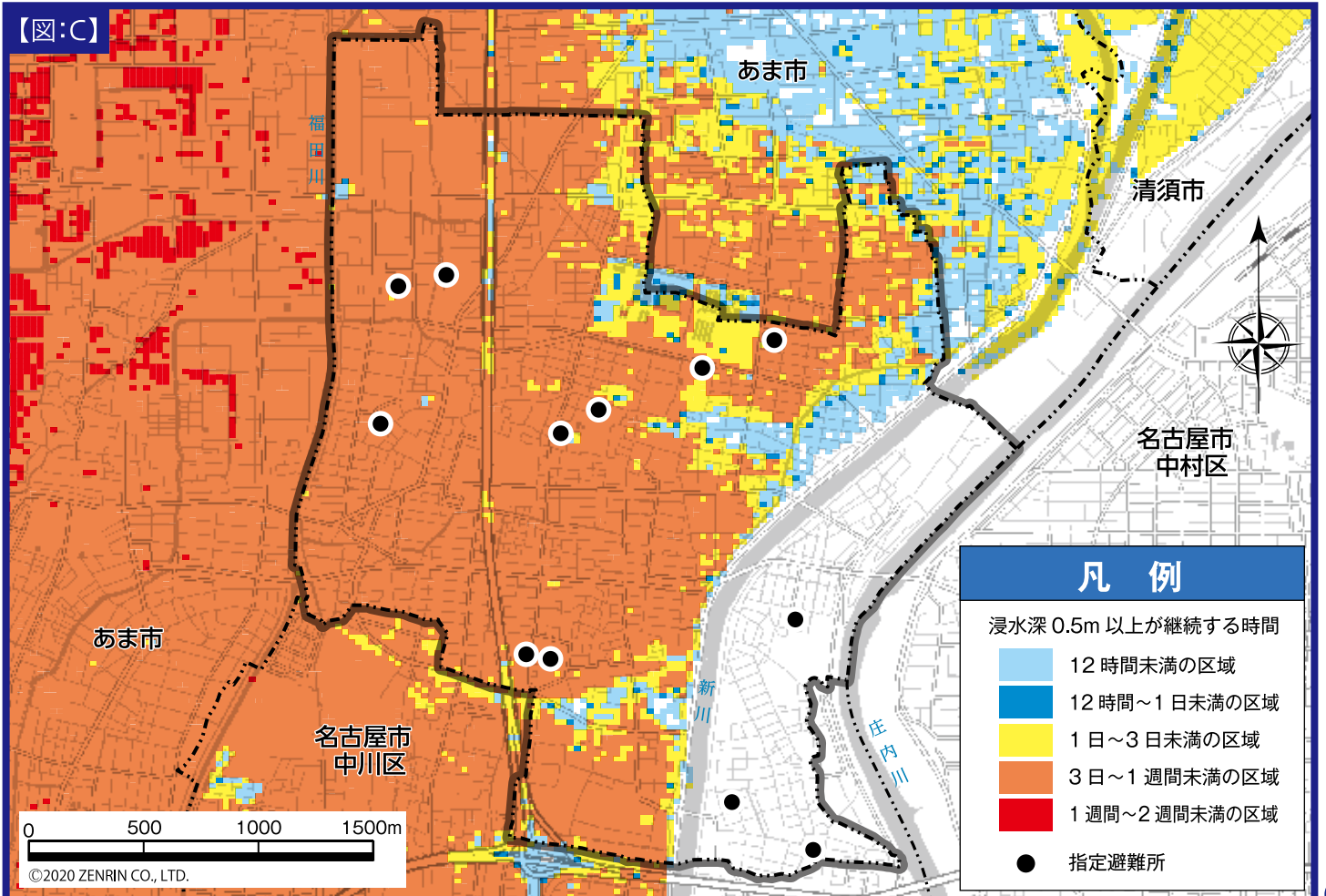
- 10.0~20.0m 未満の区域
- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~5.0m 未満の区域
- 1.0~3.0m 未満の区域
- 0.5~1.0m 未満の区域
- 0.3~0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域



( 拡大図 )



浸水継続時間





## シミュレーションの条件

このシミュレーション結果は、国及び都道府県が管理する河川の区間のうち、洪水予報河川または水位周知河川として指定された区間において、想定し得る最大規模の降雨もしくは河川の洪水防御に関する計画の基本となる降雨により、仮に堤防が決壊（破堤）した場合や川の水が堤防などを乗り越えてあふれ出した場合（越水・溢水）の、浸水域の広がりや浸水深の変化を示すものです。

ご注意いただきたいこと ～実際の氾濫状況とは異なる場合があります～

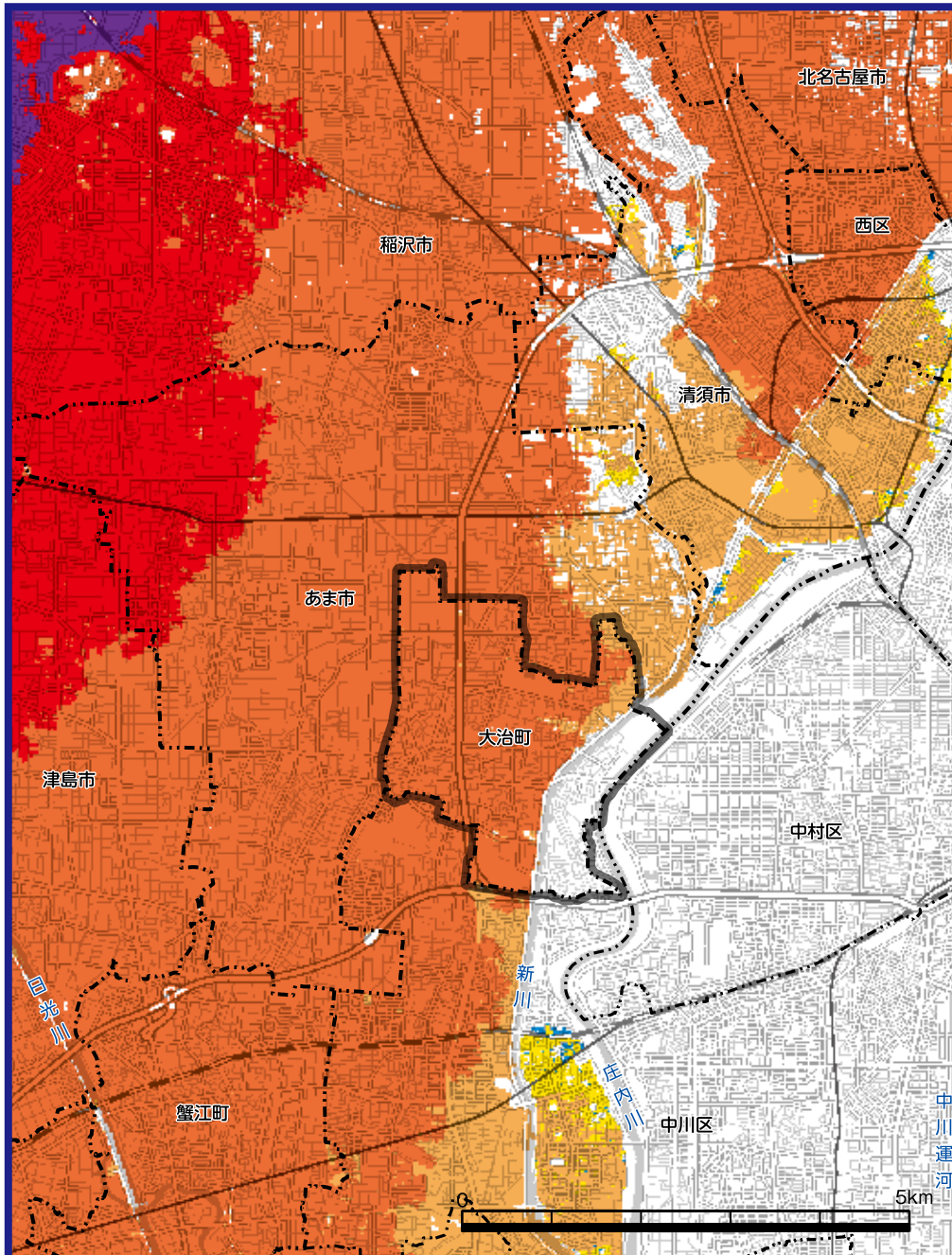
### 1. 想定破堤点の位置や氾濫の規模などについて

シミュレーションでは、一定規模の降雨により堤防が決壊（破堤）した場合に氾濫するおそれがある地点を想定破堤点として示しています。実際に氾濫が起きる場合には、想定破堤点で破堤するとは限りません。また、想定される降雨を超えた大雨となった場合などには、これ以外の箇所からの氾濫が発生したり、氾濫する水の量が増えたりすることにより、浸水域が広く・浸水深が大きくなる可能性もあります。したがって、実際の氾濫の広がり方もこのシミュレーションで表示されるものとは異なる場合があります。

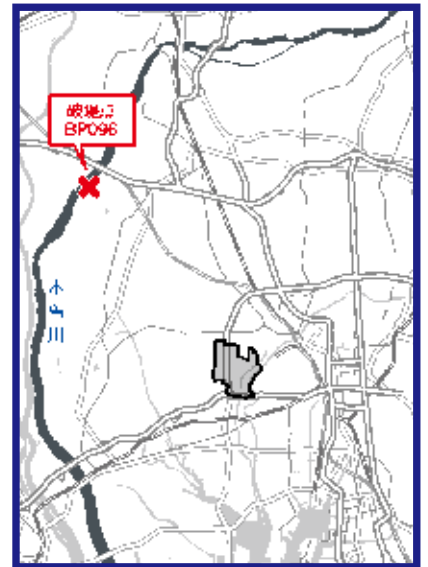
### 2. 想定していない現象があります

シミュレーションでは、内水氾濫（川や海などへ排水できない水が溜まる現象）を想定していません。シミュレーションの対象とした河川が氾濫する前に、内水氾濫やシミュレーション対象外の支川などからの氾濫が始まることがあるので注意が必要です。

## 浸水到達時間



## 破堤点位置図



## 凡例

### 氾濫水到達時間

- 破堤3～6時間後までの間
- 破堤6～12時間後までの間
- 破堤12～24時間後までの間
- 破堤1～2日後までの間
- 破堤2～3日後までの間
- 破堤3～5日後までの間